

★国内新興マーケットモニター (10/14)			4勝8敗 ●●●●●○○○●●●			*マイコン力、PER、PBRは日経平均		
日経ジャスト平均	3,966.62	△3.84	PER (倍、予想)	21.34	ジャスト平均	全体		
JASDAQ指数	186.26	△1.29	PBR (倍、実績)	1.45	値上がり	268		
売買高 (ジャスト)	53,887	(千株)	東証マザーズ指数	1,098.72	値下がり	280		
売買代金 (ジャスト)	38,984	(百万円)	JASDAQ-TOP20	5,181.27	騰落レオ (25日平均)	86.83%		
★国内上場マーケットモニター (10/14)			4勝8敗 ●●●●●○○○●●●			*マイコン力、PER、PBRは日経平均		
日経平均	28,550.93	△410.65	PER (倍、予想)	13.97	時価総額 (東証1部、兆円)	736.47		
TOPIX	1,986.97	△13.14	PBR (倍、実績)	1.29	日経平均先物 (直近限月)	28,570		
売買高 (東証1部)	1,152	(百万株)	日経平均25日移動平均線	29,355.47	TOPIX先物 (直近限月)	1,988.5		
売買代金 (東証1部)	25,647	(億円)	TOPIX25日移動平均線	2,034.70	騰落レオ (25日平均)	86.83%		
★海外マーケットモニター (10/14)			*データ出所: QUICK Workstation, Bloomberg商品指数、米国EMLカンスケル-REIT、為替はBloomberg、時価総額は日経新聞、為替は直近値、前日東京市場20:00価格との比較					
NYダウ	34,912.56	△534.75	上海総合指数	3,558.2795	▲3.4828	ドル/円	113.67	▲0.01
ナスダック総合	14,823.429	△251.794	香港H株指数	休場		ユーロ/円	131.84	△0.01
CME日経225先物 (直近限月)	28,730	▲160	Bloomberg商品指数	104.4107	▲1.1341	豪ドル/円	84.32	▲0.02
ブラジルボヘバ指数	113,185.48	▲270.44	米国EMLカンスケル-REIT	2,878.334	▲35.140	日本10年国債	0.080%	▲0.005
ロンドンFTSE100	1,875.97	▲20.86	COMEX金	1,797.9	▲3.2	米国10年国債	1.514%	▲0.023
ロンドンSENSEX30種	61,305.95	▲568.90	WTI	81.31	▲0.87	ドイツ10年国債	▲0.192%	▲0.066

CME日経平均先物は円建ての値、前日比は取替値との比較

主要投資基準価額 (10/14)											
ダイワ日本国債ファンド	8,876	△3	野村PIMCO・世界インカム戦略A	11,287	△6	ニッポンの翼	25,576	△218	LM・米国連続配当株F年2回	13,919	△36
円委會 (毎月決算型)	10,406	△5	野村PIMCO・世界インカム戦略B	12,761	▲20	ニッポンの輝	24,908	△215	LM・米国連続配当株F3カ月	11,012	△29
円委會 (年1回決算型)	11,112	△6	野村PIMCO・世界インカム戦略C	10,008	△5	天の川	13,135	△110	フィデリティUSリート・ファンドB	3,471	△24
DWSグローバル公益債券A	9,034	△32	野村PIMCO・世界インカム戦略D	10,670	▲16	ジャパン・インフラ	14,562	△90	新光J-REITオープン	4,481	▲21
DWSグローバル公益債券B	10,485	△44	米国ナスダックオープンA	21,042	△225	あすなろ	16,779	△89	野村Jリートファンド	19,408	▲102
グローバルアリス (毎月決算)	5,031	△25	米国ナスダックオープンB	25,390	△255	いちよし ジャパン・ベンチャー	10,976	△82	世界の大家さん	3,673	△25
育ち盛り	3,781	△26	USリテネサンス	57,442	△133	明日葉 資産成長型	13,074	▲42	LM・オーストラリア	5,231	△48
ヘンリー円Hあり	10,628	△5	エフテ グローバル・インカム	2,484	△12	明日葉 年4回決算型	10,443	▲33	LM・オーストラリア高配当株	6,859	△70
ウインドミル	5,202	△13	ビケテ 新興国インカム株式	1,996	▲4	なないろ	13,619	△78	USマイクロキャップ株式ファンド	13,919	▲85
人生100年・世界分散(資産)	11,583	△47	UBSグローバルCB年1Hあり	12,813	▲10	いちよし SDGs中小株F	12,317	△97	グローバル好利回りCBファンド2016-11	10,539	0
人生100年・世界分散(3%)	10,653	△43	UBSグローバルCB年1Hなし	14,733	▲18	キャピタル世界株式ファンド	21,559	△116			
人生100年・世界分散(6%)	9,765	△39	UBSグローバルCB毎月Hあり	9,958	▲8	米国成長株集 毎月	11,705	△90			
ニッセイインド債券毎月	8,673	△6	UBSグローバルCB毎月Hなし	9,531	▲12	米国成長株集 年4回	11,461	△89			

\*は分配金落ち

いちよし主幹事銘柄群	コード	市場	10/14 終値	いちよし主幹事銘柄群	コード	市場	10/14 終値
インタースペース	2122	TM	1,000 (△2)	扶桑化学工業	4368	T1	4,905 (△75)
学情	2301	T1	1,234 (▲9)	トスネット	4754	JQS	968 (△22)
アルテ サロン ホールディングス	2406	JQS	577 (△3)	ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ	6090	TM	775 (▲2)
ファンコミュニケーションズ	2461	T1	451 (▲4)	中村超硬	6166	TM	621 (▲1)
WDBホールディングス	2475	T1	3,505 (△5)	アクアライン	6173	TM	701 (▲34)
ジェソソ	3080	JQS	510 (▲16)	グローバルキッズCOMPANY	6189	T1	805 (▲12)
ディア・ライフ	3245	T1	564 (▲12)	ピースリー	6696	TM	497 (△1)
ピクスタ	3416	TM	1,205 (△5)	テクノスデータサイエンス・エンジニアリング	7046	TM	1,550 (△4)
バルマ	3461	TM	610 (▲6)	コーユレンティア	7081	JQS	1,696 (▲20)
メディアドゥ	3678	T1	3,960 (▲355)	Kids Smile Holdings	7084	TM	1,411 (△8)
ジーダット	3841	JQS	1,468 (△133)	ジオコード	7357	JQS	1,170 (△10)
ノムラシステムコーポレーション	3940	T1	287 (0)	システムソフト	7527	T1	146 (▲1)
SKIYAKI	3995	TM	423 (▲5)	IDOM	7599	T1	882 (△9)
サインポスト	3996	T1	1,523 (△233)	プレジジョン・システム・サイエンス	7707	TM	657 (▲6)
ナレッジスイート	3999	TM	864 (△27)	イー・アンド・デイ	7745	T1	986 (△7)
ティアンドエス	4055	TM	3,785 (△10)	ホロン	7748	JQS	3,170 (△65)
トヨクモ	4058	TM	2,230 (△78)	ビーアンドビー	7804	TM	1,125 (0)
ネオマーケティング	4196	JQS	1,863 (△50)	ヒガシトウエンティワン	9029	T2	705 (▲3)
テンダ	4198	JQS	2,515 (▲7)	イー・ロジック	9327	JQS	1,438 (▲5)
レッグス	4286	T1	1,672 (0)				
ジャストプランニング	4287	JQS	383 (△6)				
東邦システムサイエンス	4333	T1	1,008 (▲25)				

単位は円。( )内は前営業日比  
T1: 東証1部、T2: 東証2部、TM: 東証マザーズ、JQS: 東証JASDAQスタンダード

## ● 10/14 国内株式市況

14日の東京株式市場で日経平均株価の終値は前日比410円65銭高の2万8,550円93銭と、3営業日ぶりに反発。前日の米ナスダック総合株価指数の上昇を好感して、日経平均は高く始まった。13日発表の米経済指標が、市場の予想通りとなってインフレ懸念が後退。米長期金利の低下を好感してハイテク株が買われ、285円高で前引けとなった。後場は、半導体受託生産の世界最大手TSMCの新工場建設に絡む思惑から上げ幅を拡大し、この日の高値圏で大引けとなった。

## ● 10/14 米国株式市況

14日の米国株式市場でダウ工業株30種平均は前日比534.75ドル高の3万4,912.56ドルと5営業日ぶりに反発して終了。ナスダック総合株価指数は続伸し、同251.794ポイント高の1万4,823.429で終わった。市場予想を上回る米主要企業の決算発表が相次ぎ、投資家心理が改善した。また、9月の卸売物価指数(PPI)は前月比0.5%上昇と、伸びは8月の0.7%上昇から鈍化し、市場予想の0.6%上昇も下回り、過度なインフレ懸念が後退したことも追い風となった。

## ● 10/15 国内株式市場見通し

15日の東京株式市場は、昨日の米国株式市場で主要3指数が大幅上昇したことが好感されそう。また、外国為替市場で円相場が1ドル=113円台で推移していることが、輸出関連企業の業績の押し上げ効果として意識され、投資家の買い姿勢が強まりそうだ。

## 主要経済イベントスケジュール及びコンセンサス予想 (21年10月14日現在)

		指標	QUICK調査	Bloomberg調査	前回実績
10/15	金	9月米小売売上高 (前月比)	△0.1%	▲0.2%	△0.7%
		10月米NY連銀製造業景気指数	25.0	25.0	34.3
		10月米シガン大学消費者態度指数	-	73.0	72.8

## 重要開示事項

- この資料は情報提供を目的として作成されたものです。投資勧誘を目的としたものではありません。そのため証券取引所や証券金融会社が発表する信用取引に関する規制措置等については記載していません。
- この資料は信頼しうるデータ等に基づいて作成されたものですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、将来の株価等を示唆・保証するものでもありません。
- 記載された内容・見解等はすべて作成時点でのものであり、予告なく変更されることがあります。
- この資料に関するお問い合わせは、弊社担当者へお願いいたします。

## ご投資に当たっての注意事項

- 有価証券の価格は売買の需給関係のみならず、政治・経済環境や為替水準の変化、発行者の信用状況の変化、大規模災害の発生による市場の混乱等により、変動します。そのため有価証券投資によって損失を被ることがあります。商品や銘柄の選択および投資の時期等の決定は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。
- 弊社は資料に記載された有価証券を保有または売買することや、資料に記載された企業に対し投資銀行業務を行うことがあります。
- 弊社取扱商品の購入申し込みをされる際には契約締結前交付書面、目論見書等を必ずお受け取りください。商品ごとにリスクや手数料等費用は異なりますので、内容をよくご確認ください。目論見書等は弊社担当者へご請求ください。

## 手数料等の費用について

- 株式等(ETF・ETN・REIT等を含む)のお取引にあたっては、約定代金に対して最大1.43%(最低手数料3,300円(税込み))の委託手数料をいただきます。株式等を募集等により購入いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 投資信託のご購入にあたっては、お申込み金額に対して最大3.3%(税込み)の購入時手数料をいただきます(換金時に換金時手数料としていただく場合もあります)。また保有期間にわたって信託財産の純資産総額に対し最大2.585%(税込み・年率)の運用管理費用(信託報酬)およびその他の費用を間接的に負担いただきます。さらに換金時に最大1.0%の信託財産留保額を負担いただく場合があります。
- 債券を募集または弊社との相対取引で購入いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

商号等/いちよし証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第24号

加入協会/日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

(審査番号:IM141021E)